

第10回
日本周術期時間医学研究会

プログラム・抄録集

会期 2009年2月28日（土）

会場 グランキューブ大阪 第9会場（10階 1006・7）
〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号
TEL：06-4803-5555 URL：<http://www.gco.co.jp/>

会長 河本昌志
（広島大学大学院 麻酔蘇生学）

第10回日本周術期時間医学研究会の開催に当たって

この研究会を始めたとき、「時間医学」という言葉に違和感を覚えるとおっしゃる方がありました。それでも当時は、それ以上に適当な言葉が見つからず、そしてそれは今に至るまで変わらず、この研究会の扱う内容が一般の方々に十分されているとは言えないまま、この言葉を使い続けて結局10年が過ぎました。

私自身は「時列データの処理」をすべて包括した研究内容だと理解し、生体のデータを様々に解析・加工することで、表面的には見えないものが、見えてくるようになるところに面白さがある研究分野だと思っています。

幸い、こうした手法は次第に広がりを見せ、心拍変動解析 (Heart Rate Variability) というキーワードで検索すると、その論文数は年を追う毎に増えています。麻酔・集中治療・救急医療分野でも、種々利用されるようになっていきます。今後は心調律のみならず、生体信号を色々な信号と同期させて記録し、解析することで、もっと多面的な発展が期待できる分野だと思っています。しかし popular になるほどに、一方では解釈や意義に関しては混沌としてきたとも言えます。今後どう発展させていくのか、この研究会を通して、ご一緒に考えるきっかけになればと存じます。

特別講演は、これまで私どもと数年に亘って共同研究をしてきた広島大学大学院工学研究科の辻 敏夫教授にお願いしました。複雑システム工学の専門家として興味深いお話しをしていただけると存じます。

なお末尾になりましたが、当研究会を開催するに当たっては、第36回日本集中治療医学会学術集会会長である、和歌山県立医科大学救急集中治療部の篠崎正博先生に多大のご支援とご厚情を賜りました。集中治療医学会学術集会の期間中に開催できるのも、篠崎先生のお力添えがあったからです。紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

平成21年2月吉日

第10回日本周術期時間医学研究会会長
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 麻酔蘇生学
河本昌志

日 程 表

13：00～13：05	開会の辞
13：05～14：05	セッション1 （一般演題 1-4） 座長：小松 徹（愛知医科大学 麻酔学）
14：05～14：50	セッション2 （一般演題 5-7） 座長：白神豪太郎（香川大学医学部 麻酔学講座）
14：50～15：00	休 憩
15：00～16：00	特別講演 演者：辻 敏夫（広島大学大学院 工学研究科 生体システム論研究室） 座長：河本 昌志（広島大学大学院 麻酔蘇生学）
16：00～16：10	質疑応答
16：10～16：15	閉会の辞

会場までのご案内



■関西国際空港から

- ・ JR「大阪駅」まで約55分
- ・ 南海電鉄で「難波駅」まで約30分

■大阪国際空港（伊丹）から

- ・ 空港リムジンバスで「大阪駅」前まで約30分

■新幹線（新大阪駅）から

- ・ JR在来線で「大阪駅」まで約5分

■周辺アクセス

- 京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」（2番出口）すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約10分
- JR東西線「新福島」（2・3番出口）から徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」（3番出口）から徒歩約10分
- 大阪市営地下鉄「阿波座駅」（中央線1号出口・千日前線9号出口）から徒歩約10分
- JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪市営バス（53系統 船津橋行）または（55系統 鶴町四行）で約15分、「堂島大橋」バス停下車すぐ
- シャトルバス：「リーガロイヤルホテル」とJR「大阪駅」桜橋口の間で運行

運 営 要 領

【登録および会費】

1. 会場内での発表および発言は本会会員に限ります。未入会の方は当日入会手続きをして下さい。
2. 領収証の再発行は致しませんのでご注意下さい。
3. 参加費は2,000円です。
参加登録料（1,000円）と年会費1,000円（合計2,000円）をお支払い下さい。
名札は記入台上で所属・氏名などをご記入のうえ、着用して会場内へお入りください。

【抄録集】

1. 会員には事前にお送りしていますので御持参下さい。

【発表要領】

1. 演者の方へ
 - 1) 一般演題の講演時間は10分、討論時間は5分です。教育講演、特別講演はあらかじめご連絡した時間をお願いします。いずれも時間厳守をお願いします。
 - 2) 各セッションの時間配分は座長におまかせください。
 - 3) 発表にはパソコンを使っていただきます。セッション開始30分前までに会場入口受付で発表用ファイルの提出をお願いします。
 - 4) メディアはUSB 接続フラッシュメモリに限ります。CDなど他のメディアは使用できません。
 - 5) 発表は、Windows 機では Microsoft Power Point 2003 以降を使用してください。研究会事務局では Windows XP パソコンを用意いたします。ご自分のコンピュータを持参されても結構です。Macintosh 機の場合は RGB 接続ケーブルもご持参下さい。
 - 6) コンピュータを持参される場合は、事前に事務局までメール等でご連絡ください。
 - 7) 次演者は発表の5分前までに次演者席において下さい。
 - 8) コピーした発表データファイルは、終了後に研究会事務局で消去いたします。
 - 9) 不測の事態に備えて発表データファイルのバックアップも必ずお持ち下さい。
2. 座長の方へ
 - 1) 各セッションの進行は座長におまかせします。
 - 2) 次座長の方は所定時刻の5分前までに次演者席において下さい。
3. 質疑・討論される方へ
 - 1) 発言希望者はあらかじめマイクの前にお並び下さい。発言は、座長の許可を得て、所属と氏名を明らかにして、簡潔をお願いします。
 - 2) 追加質問のためのスライドは受け付けません。進行は座長におまかせ下さい。

プログラム

開会の挨拶 (13:00-13:05)

会長：河本 昌志 (広島大学大学院 麻醉蘇生学)

セッション1 (13:05-14:05)

座長：小松 徹 (愛知医科大学 麻醉学)

一般演題 1

Heart rate variability (HRV) が病態評価に有用であった有機リン中毒の一例
立石 順久 (千葉大学 救急医学) …………… 15

一般演題 2

2症例における Stroke volume variation, Pleth variability index と SAPV-HF 成分の比較検討
中村 隆治 (広島大学大学院 麻醉蘇生学) …………… 16

一般演題 3

加速度脈波による Vessel Status Score と脈波伝播速度の相関性および脈拍変動と心拍変動の相関性の検討
佐藤 祐子 (愛知医科大学 麻醉学) …………… 17

一般演題 4

胃電図解析におけるブラインド信号分離の応用
松本 尚浩 (水戸済生会病院 麻醉科) …………… 18

セッション2 (14:05-14:50)

座長：白神豪太郎 (香川大学医学部 麻醉学講座)

一般演題 5

高周波透射が自律神経活動へ及ぼす作用の検討
笹尾 真美 (鶴見大学 歯科麻醉科) …………… 19

一般演題 6

負荷心拍変動解析結果も含むレーダーチャート式心身機能表示法の有用性
後藤 幸生 (愛知医科大学 麻醉学) …………… 20

一般演題 7

拍動間隔ゆらぎ解析値；Balance index で寝たきり重度意識障害患者の予後を推測する
後藤 幸生 (愛知医科大学 麻醉学) …………… 21

休憩 (14:50-15:00)

特別講演 (15:00-16:00)

座長：河本 昌志 (広島大学大学院 麻醉蘇生学)

「生体信号解析技術がつなく医工連携研究の試み」

辻 敏夫 (広島大学大学院 工学研究科 生体システム論研究室) …… 9

質疑応答 (16:00-16:10)

閉会の辞 (16:10-16:15)

会長：河本 昌志 (広島大学大学院 麻醉蘇生学)